(表)

給油取扱所構造設備明細書

事	業	の	概	要											
敷	地		面	積	m²										
給	油		空	地	間口	m	. 奥行 m								
注	注 油 空 地				有(容器詰替・移動貯蔵タンクに注入)・無										
空	空地の舗装			コンクリート・その他 ()											
建築物の給油取扱所 の用に供する部分の 構造					階 数 建築			面積 水平投影面積							
						m^2							m²		
				· Ø	壁	柱	床	は	ŋ	屋	根	窓	出ノ		
建築物の一部に給油 取扱所を設ける場合 の建築物の構造				——— i油	階数	延べ面積	建築面積	 壁	Ė	柱	:	床	は	り	
				合		m²	m²								
上階の有無 (給油取扱所以外)					有 (用途)・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m)・ 無)										
建	項 目 用 途				床又は壁で区画された部分 床又は壁で区画された部分の 1階の床面積 を除く。)の床面積(2階以 上を含む。)										
築	第		1	号				m²							
物の	第		2	号				m²						m²	
用	第		3	号				m²						m²	
途	第 4 号			号	m²										
別面	第 5 号			号	$ m m^2$										
積	第		6	号				m²						m²	
			計					m²						m²	
					構造等				高	さ				m	
周囲の塀又は壁			はめごろし戸の有無 有 (網入りガラス・その他())・無												

固定	設備	目	型式	数	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔				
給油設備等	固定給油設	備			m	m				
	固定注油設	備			m	m				
固定給	定給油設備以外 油 設	の備	給油配管及び(ホーンンク車	田管及び(ホース機器・給油ホース庫(台))・給油タ 車						
附	随設備の概	要								
電	気 設	備								
消	火 設	備								
数言	報 設	備								
避	難 設	備								
	務 所 等 そ の 気 使 用 設	他 備								
滞	留防止措)								
流	出 防 止 措	置	排水溝及び油分離装置その他()						
タ	ンク設	備	専用タンク		可燃性蒸気回 収 設 備	有 · 無				
			廃油タンク等		簡易タンク					
工住	事 請 負 所 氏	者 名	電話							

- 備考1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
 - 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の 3第3項各号に定める用途をいう。
 - 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式 第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。